

平成31年度 建設ICT技術研修 3次元設計研修～2Dから3Dへ～

- 目的 建設業の技術者を対象に、施工の省力化や簡易化、安全性向上を実現するために役立つICT技術活用ノウハウを学びます。本研修では2次元図面から3次元データ図面の作成方法や、その活用方法などを習得することを目的として、現場で使用するタブレット端末への3次元図面データの落とし込み作業や、現場における構造物の位置出し、丁張、出来形管理方法等を学びます。ぜひご参加ください。
- 対象者 岐阜県内の土木・建設関連会社の社員（3次元データ作成初心者）
- 定員 40名（※先着順）
- 日時 平成31年5月29日（水） 10:00～17:00
- 会場 建設ICT人材育成センター
（大垣市今宿6-52-18 ワークショップ24 4階）
- 持ち物 筆記用具、名刺
- 受講料 5,000円（テキスト代）
- 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）

○カリキュラム

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	（受付）	
	「3次元設計研修 ～2Dから3Dへ～」	
10:00～11:00	3次元設計を取り巻く環境	株式会社 建設システム 講師 鈴木 淳氏 （他 アシスタント3名）
11:00～12:00	2次元設計から3次元設計の図面作成体験	
12:00～13:00	（昼休憩）	
13:00～15:00	2次元設計から3次元設計の図面作成体験	
15:00～15:15	（休憩）	
15:15～16:00	タブレット端末等に落とし込み、現場にて活用する実習	
16:30～17:00	ヒートマップ図による出来形管理の実習	
17:00	閉講（アンケート記入後）	

（注）研修内容については変更することがあります。随時休憩をはさみます。

（注）この講習はCPDS（継続学習教育）の認定講習です。（6ユニット）